

# 皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
 ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭  
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内  
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



## IMAGINE ROTARY

イマジン  
ロータリー

### 第1586回例会 令和4年7月7日(木)

#### 【会長の時間】

畝 徳治

皆さん、こんにちは。年間を通しての話ですが、私は自分の経験話すと言っても、あまりないので本を読んで、自分で面白いなと思ったところを抜粋して紹介させていただきます。月の1回目は渋沢栄一さんの話、2回目は雑談的な話で30年くらい前に聞いたウィルスのお話をします。内容については現在でも生きているのでお話しします。月末の親睦例会の時には謡曲に絡んだ話をします。



「論語と算盤」という本の中からお話致します。タイトルとしては「得意時代と失意時代」という事です。タイトルは渋沢栄一さん自身が付けたのではなく、話を聞いてまとめた編集者がタイトルを付けているようです。表題が今の時勢にぴったりなので選びました。

およそ人の禍は多くは得意時代に萌すもので、得意の時は誰しも調子に乗るとい傾向があるから禍害はこの欠陥に喰い入るのである。されば人の世に処するにはこの点に注意し、得意時代だからとて気を緩さず、失意の時だからとて落胆せず、情操を持って道理を踏み通すように心掛けて出ることが肝要である。

ここには書いてありませんが、ほとんど同じような事を世阿弥も言っています。世阿弥の時代からも同じような事を言っているんだなと思います。

しからば、大事に処するには如何にすれば宜いかというに、まず事に当たって、よくこれを処理することができようかということを考えてみなければならぬ。けれどもそれとて人々の思慮によるので、ある人は自己の損得は第二に置き、専らその事について最善の方法を考える。またある人は自己の得失を先にして考える。

いろんな考え方があると例にして、渋沢栄一さんの結論は、もし余にどう考えるかと問われるれば、次のごとく答える。すなわち、事柄に対し如何にせば道理に契うかをまず考え、しかしてその道理に契ったやり方をすれば国家社会の利益となるかを考え、さらにかくすれば自己の為にもなるかと考える。そう考えてみた時、もしそれが自己のためにはならぬが、道理にも契い、国家社会をも利益するという事なら、余は断然自己を捨てて、道理のある所に従うつも

りである。

自分の利益より社会の利益という事で、話した事をまとめたものですが、話すだけではなく、実際にやっている事も自分は財産を作らないでやったという事で、渋沢さんはえらいなと思ひ、抜粋させて頂きました。

#### 【幹事報告】

山田 利明



1. 地区事務所より
  - ①新年度のご挨拶
  - ②2022年規定審議会について
2. 本庄ロータリークラブより事務局移転のお知らせ
3. ロータリー文庫運営委員会より文書配信のお願い
4. 埼玉県腎・アイバンク協会より総会資料送付について
5. 船玉まつり中止のお知らせ
6. 秩父音頭まつりについて

#### 《理事役員会報告》 プログラムについて

7月	7	木	会長方針発表	理事役員会
	14	木	事業計画発表	
	21	木	休会	
8月	28	木	親睦例会	養浩亭
	4	木	通常例会	理事役員会
	11	木	休会	
	18	木	通常例会	
	25	木	親睦例会	

#### 【委員会報告】

1. 高田 富康会員  
今年度の米山記念奨学統括委員長の渡辺さんより連絡がありました。10日に米山記念奨学委員会セミナーがあるのですが、当クラブは欠席で連絡してありますが、うちのクラブは米山に貢献して頂いているので、セミナーの時に多く寄付しているクラブにディスカッション形式を取るの、参加して欲しいとの事です。どなたか行ける人がいれば、出席して頂きたいと思ひます。



# 会長方針及び クラブ運営について

敵 会長

まず規定審議会の決定事項について資料がきています。疑問点がありますので、地区の高柳バストガバナーに問い合わせをしてみます。

本年度の私のテーマは「地域のことに関心を深めよう」です。

国際ロータリー会長テーマとしては、ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー2022-23年度会長は「イマジン ロータリー」のテーマを掲げ、大きな夢を描き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めています。「私達はみんな、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私達です。想像して下さい。私達がベストを尽くせる世界を。私たちは毎日目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。

考えて行動すれば、夢が開けますよと言っています。それをイマジン ロータリーと表現しています。ロータリーの友にマークについての説明も詳しく書いてあります。

第2570地区村田さんのスローガンですが、RI会長テーマを受けて、村田貴紀第2570地区ガバナーは「地域と世界でつながる力えお磨き奉仕を实践しよう」というスローガンを掲げています。

そして私のテーマとしては「地域のことに関心を深めよう」としました。RI理事会は「私たちロータリアンは、世界で地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」と表明しています。良い変化を生むためには、現状の問題に気付く事が基点です。私たちは、現状に慣れすぎると問題があっても気付かずに過ごしてしまいます。小さな問題でも、それに気付き工夫を凝らす事で改善改善出来れば、一つの喜びになります。そして私達に対処出来る問題は身近な地域にあると思慮されます。また地域を見渡す事で、会員候補が見えてくるように思います。そこで会長テーマとして「地域のことに関心を深めよう」とします。

地元の事を知らなすぎるかなと思います。この考え方は少し無責任かなと思いますが、会社にいた頃に解決手段を考えずに問題を拾い出そうという取り組みがありました。拾い出したらどうしようとかと。どうしたら良いか分からないけれども問題点をまず探してみようという事で、感心を深めようという事です。

次に委員会の事業活動についてお話致します。クラブ運営方針

まず例会の運営については、例会の時間を充実させる様な工夫をする。

- ・計画的な会員卓話、計画的な親睦例会、円滑な例会進行
- ・名誉会員に卓話の要請や親睦例会への誘いを行い、出席して頂く機会を持つ
- ・会員卓話を元に話題を展開させるよう誘導し、

他会員の発言機会を作る  
出席率の向上

1. 会員卓話を計画的に行う事で、卓話者の準備が出来るようにする
2. 親睦例会の内容を早めに詳細化する事で、会員、家族が出席しやすくする

SAA・ニコニコボックス

1. 例会時間を有効に使い、例会の密度を高める
2. 会員卓話を計画に則って実施出来るよう、例会進行に注意する
3. 会員の喜びが全会員の喜びとなるよう、ニコニコボックスの機会を活用する

親睦

1. 会員の配偶者（現状は奥様）の誕生月にお祝いの花束を贈呈する
2. 花束贈呈対象者を事前の理事会と例会で予告発表する事により、クラブ全員でお祝いする気持ちを高める
3. 秩父RCとの合同例会、児玉RCとの合同例会を継続して行い、小規模クラブの弱点を補う事とする

続きは来週発表させていただきます。



四つのテスト

高田 富康会員

ロータリーは平和を求めている仲間の集まりだと思えますが、まだまだ戦争が終わらないという事で、残念です。一日でも早く平和な世界になって頂ければいいなと思いません。

## 出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
9	0	4	0	44.4%

